

○ 新年の抱負 「受験に向けて」

3年 谷口 優心

年が明け、僕たち三年生は、いよいよ受験を迎えます。そこで、僕は、去年を振り返るとともに、3つの目標を立てました。1つ目は、生活リズムを整え、体調管理を徹底することです。これからの時期、さまざまな感染症に気をつけなければなりません。手洗い、うがいや消毒などの感染予防もしっかりとします。また、僕はいつも朝起きるのが遅く、母に怒られます。朝起きられないせいで、授業中にぼーっとしてしまうこともありました。これからは、早寝、早起きをして生活リズムを整え、全力で受験勉強に取り組みたいと思います。そして、万全な体調で受験に挑み、全力を出し切りたいです。2つ目は、苦手教科の克服です。僕は国語と数学が苦手です。家では、苦手教科を避け、好きな教科ばかり勉強してしまうところがあります。しかし、志望校合格のためにも、苦手教科の克服は欠かせません。これからは毎日、国語と数学の勉強をし、テストで良い点が取れるようにしたいです。3つ目は、大きな声での挨拶です。高校受験では、面接があり、大きな声で話をしないとイケません。その練習のためにも、日頃から大きな声で挨拶をするようにします。これは、高校受験だけでなく、社会に出てからも大切なことなので、しっかりと頑張りたいです。僕は、この3つのことを実践し、充実した日々になります。小学校から一緒に過ごしてきた同級生と過ごす時間は、もう3か月もありません。須木中学校に登校するのも、今日を含めて、あと48日です。当たり前前に生活できることに感謝して、一日一日を大切に過ごしていきたいです。そして、笑顔で卒業式を迎えたいです。

暮らしの困り事お助け隊に参加

昨年の12月26日(月)に小林市社会福祉協議会須木支所主催のボランティア活動に参加しました。まず、オリエンテーションやボランティアについて学習を行い、その後各班に分かれ区内の高齢者・障がい者宅に伺い、清掃活動等を行いました。どの生徒も真剣に行い、みなさん大変喜ばれ、生徒にとってもよい経験になりました。この活動は、4～5年前から実施されており、須木地区の伝統行事となっていくことでしょう。



須木小・中PTA及び假屋会長が表彰されました おめでとうございます

昨年の12月18日(日)、第67回日本PTA九州ブロック研究大会沖縄大会において、須木小・中学校PTAとPTA会長假屋公宏様がそれぞれ団体と個人で表彰されました。おめでとうございます。これも日頃より須木小・中学校の教育活動のためにPTA会長を中心に皆様のご支援・ご協力をしていただいたおかげだと思います。今後とも家庭・学校・地域が一体となった活動に取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願ひします。

※お知らせ 2月より、本校の「働き方改革」の一つとして、学校の校時程を変更し、帰りの会の終了時刻が15分早くなり、それに伴い下校時刻及び部活動終了時刻も15分早くなります。登校時刻は今まで通り変更はありません。

○ 2・3月の主な予定

2月 2日(木) 県立高校推薦入試
2月8～10日(水～金) 校内テスト
2月11日(土) 建国記念の日
2月21日(火) 参観日・立志式
2月23日(木) 天皇誕生日

3月7～8日(火～水) 県立高校一般入試
3月10日(金) 送別行事・弁当の日
3月16日(木) 卒業式
3月17日(金) 県立高校合格発表
3月24日(金) 修了式
3月30日(木) 離任式(予定)

※変更の場合もありますので、学級通信等でご確認ください。

○ 編集後記 「三計の教え」 一年の計は、元旦にあり

1月6日の集会において、私から「三計の教え」について話をしました。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、この話は宮崎県の偉人「安井息軒」の言葉とされています。「一日の計は朝(あした)にあり、一年の計は春(元旦)にあり、一生の計は少壮(少年時代)の時にあり」意味は、何事も初めが大事であるという考え方で、「今日という日は二度と戻らない。だから一日一日を、その時その時を、大切にしっかりと勉強しなさい」という教えです。新年に当たり、決意・抱負を考えたことでしょう。是非それを実践できるように頑張ってください。もちろん私も頑張ります。